※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）アドバンス英語	2	3	

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プレアドバンス英語の授業では、大学入試で必要な長文読解や語彙力を伸ばす発展的な授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・50語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、日常的な事柄（天候、時間、ものの値段など）に答えることができる。 ・知っている場所であれば、地図を見ながら説明できる。	・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Unit1 エッセイ Unit2 論説文 Unit3 エッセイ	聞くこと	a：数字や位置関係、会話表現の仕組みについて理解している。 b：数字や位置関係、会話表現に注意しながら話し手の意図を理解し、聞きとることができる。 c：数字や位置関係、会話表現に注意しながら話し手の意図を理解しようとしている。	リスニングテスト 定期考査
		読むこと	a：動詞や時制、助動詞を理解し、それをもとに英文の概要について読み取ることができる。 b：エッセイや論説文などの英文を的確に理解することができる。 c：動詞や時制、助動詞を理解し、英文の内容を的確に理解しようとしている。	リーディングテスト 定期考査
		話すこと （やりとり）	a：動詞や時制、助動詞を理解し、動作や状況の描写を話す技能を身につけている。 b：動作や状況の描写を適切に表現している。 c：動詞や時制、助動詞を理解し、動作や状況の描写を適切に話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a：動詞や時制、助動詞を理解し、それを用いて適切な表現方法を理解している。 b：動詞や時制、助動詞を理解し、それを用いて適切な表現で英文を書くことができる。 c：動詞や時制、助動詞を理解し、それを用いて適切な表現で英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	中間考査			
	Unit4 ホームページ Unit5 エッセイ Unit6 ニュースサイト	聞くこと	a：空間の表現、形の説明の仕方について理解している。 b：空間の表現、形の説明の仕方に注意しながら話し手の意図を理解し、聞きとることができる。 c：空間の表現、形の説明の仕方に注意しながら話し手の意図を理解しようとしている。	リスニングテスト 定期考査
		読むこと	a：受動態、不定詞、動名詞と、ホームページ、ニュースサイトを理解し、それをもとに英文の概要について読み取ることができる。 b：ホームページ、ニュースサイトの内容などの英文を的確に理解することができる。 c：受動態、不定詞、動名詞と、ホームページ、ニュースサイトを理解し、英文の内容を的確に理解しようとしている。	リーディングテスト 定期考査
		話すこと （発表）	a：受動態や不定詞、動名詞を理解し、正しい発音で話す技能を身につけている。 b：意味のまとまりごとを意識して適切に表現している。 c：正しい発音と意味もまとまりを意識して適切に話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a：受動態や不定詞、動名詞を理解し、それを用いた適切な表現方法を理解している。 b：受動態や不定詞、動名詞を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書くことができる。 c：受動態や不定詞、動名詞を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

2学期	Unit7 エッセイ Unit8 広告 Unit9 論説文	聞くこと	a: 形の説明表現、会話表現、関係詞について理解している。 b: 形の説明表現、会話表現、関係詞に注意しながら話し手の意図を理解し、聞きとることができる。 c: 形の説明表現、会話表現、関係詞を理解しようとしている。	リスニングテスト 定期考査
		読むこと	a: 分詞、関係詞についての英文の仕組みを理解し、概要について読み取ることができる。 b: 科学技術や宇宙についての英文を的確に理解することができる。 c: 分詞、関係詞と、科学技術や宇宙についての英文の仕組みを理解し、英文の内容を的確に理解しようとしている。	リーディングテスト 定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 分詞、関係詞を理解し、場面転換の描写を話す技能を身につけている。 b: 場面転換の描写を適切に表現している。 c: 分詞、関係詞を理解し、場面転換の描写を適切に話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 分詞、関係詞、動作、状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現方法を理解している。 b: 分詞、関係詞、動作、状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書くことができる。 c: 分詞、関係詞、動作、状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	中間考査			
	Unit10 エッセイ Unit11 エッセイ Unit12 エッセイ	聞くこと	a: 比較表現、仮定法の表現について理解している。 b: 比較表現、仮定法の表現に注意しながら話し手の意図を理解し、聞きとることができる。 c: 比較表現、仮定法の表現に注意しながら話し手の意図を理解しようとしている。	リスニングテスト 定期考査
		読むこと	a: 比較、仮定法と、環境や自然に関連する話題についての英文の仕組みを理解し、概要について読み取ることができる。 b: 環境や自然に関連する英文を的確に理解することができる。 c: 比較、仮定法と、環境や自然に関連する話題についての英文の仕組みを理解し、英文の内容を的確に理解しようとしている。	リーディングテスト 定期考査
		話すこと （発表）	a: 比較、仮定法を理解し、状況の描写を話す技能を身につけている。 b: 状況の描写を適切に表現している。 c: 比較、仮定法を理解し、状況の描写を適切に話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 比較、仮定法と状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現方法を理解している。 b: 比較、仮定法と状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書くことができる。 c: 比較、仮定法と状況の描写方法を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	期末考査			
3学期	Unit13 エッセイ Unit14 論説文 Unit15 エッセイ	聞くこと	a: 代名詞、電話での会話表現について理解している。 b: 代名詞、電話での会話表現に注意しながら話し手の意図を理解し、聞きとることができる。 c: 代名詞、電話での会話表現に注意しながら話し手の意図を理解しようとしている。	リスニングテスト 定期考査
		読むこと	a: 代名詞、無生物主語と統計、文化に関連した英文の仕組みを理解し、概要について読み取ることができる。 b: 代名詞、無生物主語と統計、文化に関連した英文の内容を的確に理解することができる。 c: 代名詞、無生物主語と統計、文化に関連した英文の内容を的確に理解しようとしている。	リーディングテスト 定期考査
		話すこと （発表）	a: 代名詞、電話での会話表現を理解し、話す技能を身につけている。 b: 代名詞、電話での会話表現を適切に利用し話している。 c: 代名詞、電話での会話表現を適切に利用し話そうとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 代名詞、電話での会話表現を理解し、それを用いた適切な表現方法を理解している。 b: 代名詞、電話での会話表現を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書くことができる。 c: 代名詞、電話での会話表現を理解し、それを用いた適切な表現で英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度